

子育て支援施策・ 教育施策に重点配分

平成20年度一般会計予算は 128億8,000万円

平成20年度当初予算が3月定例会で可決されました。予算総額は対前年度比で5・6%減の241億9,099万円。このうち一般会計は、前年度から2・9%の増の128億8,000万円となりました。
 匠瑛市総合計画（前期基本計画）の初年度として、計画に定めた事業を着実に実施し、新市のまちづくりを軌道に乗せていくために必要な予算配分を行いました。

一般会計

一般会計は、市税をはじめ、
国・県の補助金や交付金などを



7月には共興児童クラブが開設されます
（写真は八日市場児童クラブ）

財源として、保健や福祉、教育、土木、環境対策などの基本的な施策を行う会計です。
 厳しい財政事情の中、市では限られた財源を効果的・効率的に配分していくため、市政改革大綱に沿って事務事業の見直しや歳入の確保などに取り組んだ結果、市の持ち出し分となる一般財源は前年度から約9、300万円（0・9%）の減となりましたが、合併特例債の活用や補助金などの特定財源の確保により予算額は3億6、000万円（2・9%）の増となりました。
 本年度では、新たに学習障害などの児童・生徒をサポートする補助教員を小中学校に配置するほか、母子家庭・寡婦の相談などを行う母子自立支援員を設

特別会計

置します。また、放課後児童対策では共興児童クラブを新設するとともに、のさか幼稚園における3歳児保育の開始、公立・私立保育所入所児童3人目以降の保育料の無料化、妊婦健康診査の公費負担回数増など教育・福祉・保健各分野での子育て支援施策を拡充します。
 このほか、（仮称）のさか図書館の整備を含む野栄総合支所の改修や野手浜総合グラウンドの整備、防災行政無線の統合化、住宅耐震診断に係る助成、都市計画マスタープランの策定など、市民生活に直結した施策、将来の発展に不可欠な施策をハード・ソフト両面にわたり予算化しています。

特別会計は、保険料など特定の収入で事業を行うために一般会計と区別して経理する会計です。後期高齢者医療特別会計の新設などに伴い、国民健康保険事業は前年度比で4・2%の増、老人保健事業は89・6%の減となりました。また、介護保険事業では3・2%の増、病院事業会計の収益的支出では0・8%の増、資本的支出では企業債の繰上償還などにより35・7%の増となっています。
 問 財政課 財政班 73・0085

市長の施政方針から（要旨抜粋）



江波戸市長
 は、經常収支比率が90%を超え、財政運営の弾力性が失われていることから平成18年度に策定した行政改革大綱に従い、職員給与及び定員管理の適正化による人件費の抑制や事務事業の効率化などに努めており、一定の成果をあげているものの依然として厳しい状況下にあります。

2年目を迎える
 枠配分方式による
 予算編成

今後モ財政の健全化に向けた取り組みを推進し、将来にわたって持続可能な行財政運営への

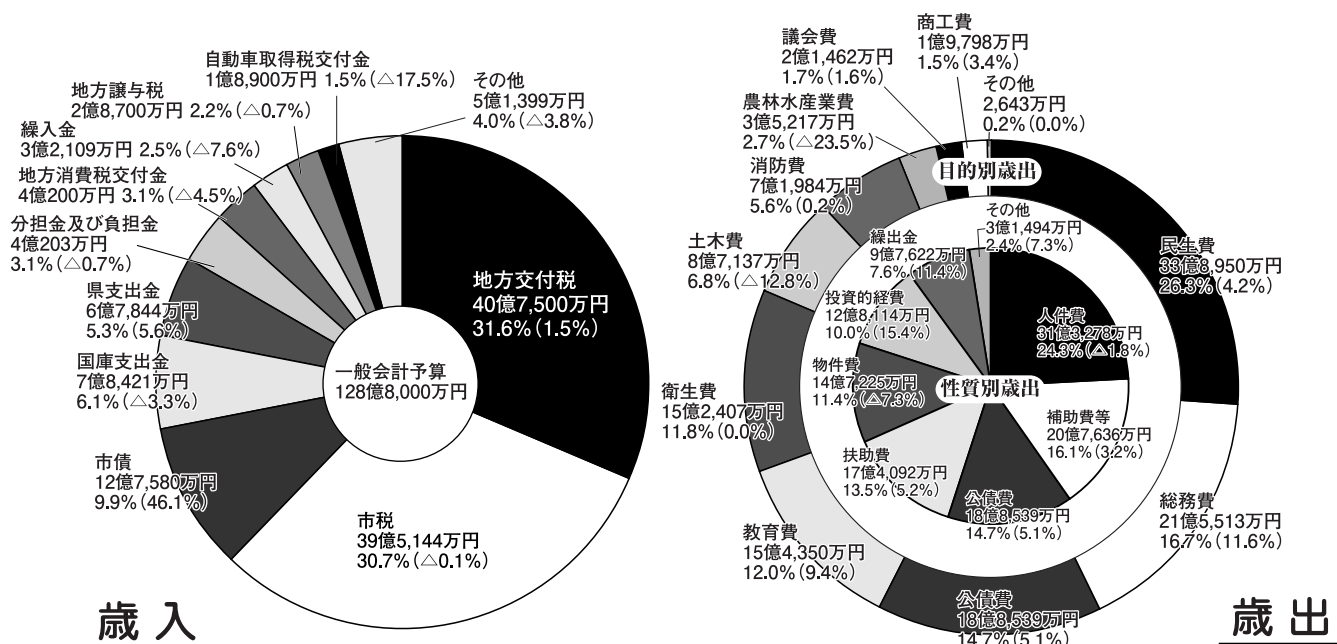
転換を図っていかねばなりません。
 平成20年度予算編成に当たっては、本年度よりスタートする匠瑛市総合計画との整合性を図り、匠瑛市行政改革大綱を踏まえながら各課が主体的に事業の方向性を判断し、コスト意識の向上と質の高いサービスの提供による効率的な行政運営を行うため、平成19年度予算編成に続き枠配分方式による予算編成としました。
 枠配分方式の導入が2年目となったことから、各担当部署において主体的に予算編成がなされ、事務事業の見直しなどにより、歳入に見合った歳出への財政構造の転換が着実に進んでいるものと考えております。

会計別予算（ ）内は対前年度比増減率

| 会 計 名 | 平成20年度 | 平成19年度 | | |
|---------|------------------------|----------------------|----------------------|------------|
| 一 般 会 計 | 128億8,000万円 (2.9%) | 125億2,000万円 | | |
| 特 別 会 計 | 国民健康保険特別会計 | 50億 420万円 (4.2%) | 48億 230万円 | |
| | 老人保健特別会計 | 3億1,632万円 (89.6%) | 30億4,549万円 | |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 5億4,533万円 (皆増) | | |
| | 介護保険特別会計 | 22億8,319万円 (3.2%) | 22億1,266万円 | |
| | 病 院 業 会 計 | 収益的支出 | 27億7,800万円 (0.8%) | 27億5,600万円 |
| | | 資本的支出 | 3億8,395万円 (35.7%) | 2億8,287万円 |
| 小 計 | 113億1,099万円 (13.7%) | 130億9,932万円 | | |
| 合 計 | 241億9,099万円 (5.6%) | 256億1,932万円 | | |

一般会計予算の内訳

1万円未満は四捨五入
()は対前年度比



一般会計の主要事業

健康・福祉・医療分野

- 拡 地域生活支援事業..... 3,812万円
 訪問入浴等の障害者支援サービスのほか、新たに手話奉仕員養成講座等を実施。
- 新 母子自立支援員設置事業... 117万円
 母子家庭・寡婦の自立を支援。
- 拡 市立保育所管理事業...3億1,421万円
 市立保育所5園の管理運営費。3人目以降の保育料を無料化。
- 拡 私立保育所運営費支弁等
 ...5億834万円
 私立保育所7園の運営に係る助成。公立保育所と同様に3人目以降の保育料を無料化。
- 拡 予防接種事業..... 2,941万円
 麻疹等の個別接種。混合接種では中学1年生、高校3年生も対象に。
- 拡 妊婦・乳児委託健康診査事業
 ... 1,269万円
 妊婦健康診査の公費負担を2回から5回に拡大。
- 新 後期高齢者医療特別会計繰出金
 ...3億715万円
 後期高齢者特別会計での事務費や人件費に充てるための繰出金。
- ・国民健康保険特別会計繰出金
 ...2億6,710万円

- ・老人保健特別会計繰出金
 ... 2,419万円
- ・介護保険特別会計繰出金
 ...3億7,465万円
- ・病院事業会計助成事業
 ...3億2,099万円
- 産業・経済分野**
 - ・ふれあいパーク八日市場管理費
 ... 2,020万円
 - ・北総東部土地改良事業... 2,828万円
 - ・排水路整備事業..... 2,990万円
 - ・農道環境整備事業..... 1,177万円
 - ・中小企業資金融資事業... 9,000万円
- 生活環境・都市建設分野**
 - 拡 防災行政無線整備事業
 ...2億1,265万円
 防災行政無線の統合整備(一元化・デジタル化)を実施。
 - ・合併処理浄化槽設置促進事業
 ... 4,460万円
 - ・道路新設改良費.....4億8,772万円
 - ・循環バス運行事業..... 5,607万円
- 新 都市計画マスタープラン策定
 ... 800万円
 計画的な都市整備の基本方針を策定。
- 新 住宅耐震促進事業..... 640万円
 地震ハザードマップの作成と、木造住宅耐震診断費の助成制度を創設。
- 拡 消防施設整備事業..... 4,409万円
 消防車両購入費や消火栓の負担金等。

教育・交流分野

- 新 小中学校学習支援補助教員配置事業
 ... 2,048万円
 学習指導等において配慮が必要な児童・生徒を支援する補助教員を配置。
- 新 スクールバス運行事業..... 524万円
 八日市場小学校米倉分校の廃止に伴う八日市場小学校への通学バス運行。
- 新 豊栄小学校屋内運動場改築事業
 ... 1,316万円
 平成21年度着工へ向けた実施設計等。
- 拡 幼稚園管理費..... 1,401万円
 のさか幼稚園でも3歳児保育を実施。
- 拡 放課後児童クラブ育成事業
 ... 4,307万円
 共興児童クラブを開設。(7施設目)
- 拡 国民体育大会準備費..... 901万円
 国民体育大会匝瑳市実行委員会補助金等の事前準備に係る経費。
- 住民協働・行財政分野**
 - 新 野栄総合支所改修事業...1億3,875万円
 (仮称)のさか図書館の整備を含む支所の改修工事。
 - 新 市民憲章制定事業..... 185万円
 まちづくりの共通目標や行動指針を定めた市民憲章を制定。
 - 新 男女共同参画推進事業..... 69万円
 男女共同参画社会の形成促進施策を取りまとめた計画を策定。
 - ・電子自治体推進事業..... 6,900万円

新...新規事業 拡...拡大事業